

「第 55 回雲南懇話会」開催のご案内

－ 雪中単独行、暮し、自然との共生 / 夢・好奇心・探求心 －

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第 55 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足、今年で 18 年目となります。

今回、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、茶話会（会議室内外での飲食）は行いません。

記

1. 日 時； 2022 年 11 月 27 日（日）13 時 00 分～17 時 30 分。

2. 場 所； 国際協力機構（JICA）研究所、国際会議場（JICA 市ヶ谷ビル 2 階、東京市ヶ谷）

<https://www.jica.go.jp/jica-ri/ja/about/access.html>

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「北の大地、単独縦断 670km、2022 年 2 月～4 月の記録 一宗谷岬から襟裳岬へ」

山岳ガイド、北海道大学ワンダーフォーゲル部 OB、北大えるむ賞受賞^{註1} 野村 良太

② 「中国南西部に花を追うー四川省・雲南省での青いケシ探索ー」

日本山岳会アルパインフォトクラブ、青いケシ研究会、横断山脈研究会 松永 秀和

③ 「雲海の村と棚田ー中国雲南省紅河州金平県者米谷の生活世界ー」

国立歴史民俗博物館名誉教授、滋賀県立琵琶湖博物館名誉館長 篠原 徹

④ トピック 「「2050 年 CN」^{註2} に向けた再生可能エネルギー利用

ー風力発電随想～日本の洋上風力発電の見通しー」

（一社）ディレクトフォース（環境部会）、ジャパン石油開発^株 OB 中西 聡

4. 懇話会（第 2 部含む）参加費用； 一人 2,000 円。 但し、学生・院生は無料

5. 参加申込； info2*yunnan-k.jp まで。

（SPAM メール防止の為、@を伏せ字 * にしています。使用时、変換願います。）

以 上

註 1.：毎年度末に行われる北海道大学総長表彰のこと。

[北大えるむ賞・北大 Wiki \(hokudaiwiki.net\)](https://www.hokudaiwiki.net/)

註 2.：カーボンニュートラル（CN）とは温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します

2020 年 10 月、政府は 2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。（出処）[カーボンニュートラルとは・脱炭素ポータル | 環境省 \(env.go.jp\)](https://www.env.go.jp/)

備 考

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、国際会議場の定員が低減される可能性があります。
2. 茶話会は、ありません。館内は会食（飲食）禁止となっています。但し、水分補給は構いません。
3. 講演時間（質疑応答を除く）は、各 50 分を予定しています。